

国際医療救援部付け研修生(看護職)募集

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 国際医療救援部では、国際医療救援拠点病院の役割のひとつである人材育成の一環として、令和4年度国際医療救援部付け研修生(看護職)を公募します。

記

1. 応募資格
 - ・国際医療救援・開発協力を志す看護職
 - ・実務経験年数 5年以上かつ看護実践キャリアラダーⅡ取得
 - ・英語力 TOEIC 550点以上が望ましい
 - ・赤十字関連施設に勤務または将来勤務を希望する看護職
2. 募集人数 2～3名程度
3. 研修期間 1～2年
*語学力及びキャリア、そして目標とする国際活動により研修期間は異なります。
4. 研修内容
 - 1) 院内での必要な臨床経験を積み、国際医療救援に必要な臨床実践能力を育む。
(対象者のキャリアに合わせて研修計画を立案)
【院内臨床研修 例】

| | |
|--------------------|-----|
| 外科系病棟(整形外科又は外科) | 4ヶ月 |
| 内科病棟(呼吸器内科又は消化器内科) | 4ヶ月 |
| 小児病棟 | 4ヶ月 |
| 産科 | 2ヶ月 |
| 救急外来 | 3ヶ月 |
| 手術室 | 2ヶ月 |
| その他(ICU・WOC等) | |
 - 2) 国際医療救援に必要な研修に参加する(対象者に応じて研修期間中に参加可能な研修受講計画を立案)
基礎保健 ERU 研修
国際救援・開発協力要員研修Ⅱ(IMPACT)
その他国際救援・開発協力に必要な研修
(国際医療救援部における戦傷災害外傷研修・危機管理研修・PCM等)
5. 研修に伴う処遇(詳細についてはお問い合わせください。)
 - 1) 赤十字関連施設からの応募者の採用
研修期間中は割愛制度を用いて対応いたします。
 - 2) 赤十字関連施設以外からの応募者の採用
赤十字病院への就職が前提となります。
原則、採用6か月間は常勤嘱託とする。
6. 試験日程
 - 日時 令和3年11月12日(金)
 - 場所 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
 - 内容 適性検査・個別面接・英語(TOEIC)必要時
7. 提出書類
 - ①履歴書(当院指定、用紙は下記当院ホームページからダウンロードできます。写真添付)
<https://www.nagoya2.jrc.or.jp/guidance/kangoshi-josanshi/>
 - ②看護師免許写し
 - ③作文『国際救援・開発協力活動を志す動機と抱負』(A4 800字程度)
 - ④英語力能力証明書(写): 証明書(1年以内)のない方は試験当日 TOEIC-IP を受験※
※郵送にて提出
※試験当日に TOEIC-IP を受験される方は、受験料(4,230円)は自己負担となります。
8. 公募締め切り 令和3年10月15日(金) 必着
9. 応募先及びお問い合わせ
〒466-8650 名古屋市昭和区妙見町2番地の9
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 国際医療救援部
TEL 052-832-1121(内線31051) Mail kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp